

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 7 月 21 日 (2005.7.21)

【公開番号】特開 2003-169939 (P2003-169939A)

【公開日】平成 15 年 6 月 17 日 (2003.6.17)

【出願番号】特願 2001-373454 (P2001-373454)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 12 月 6 日 (2004.12.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技媒体を払い出す遊技媒体払出手段と、

前記遊技媒体払出手段により払い出される遊技媒体を検出可能な払出検出手段と、

遊技状況に応じて前記遊技媒体払出手段に対し払出指令を出力するための払出指令出力手段と

を備えてなる遊技機であって、

前記遊技媒体払出手段と、払出検出手段とをケース内に収容するとともに、当該ケース内には払出装置用基板を設け、

前記ケース内において、前記払出装置用基板及び前記遊技媒体払出手段間を配線で電氣的に接続するとともに、前記配線とは別個の配線で、前記払出装置用基板及び前記払出検出手段間を電氣的に接続し、

前記払出装置用基板には、前記両配線にそれぞれ電氣的に接続されてなり、かつ、当該払出装置用基板と前記払出指令出力手段とを電氣的に接続するケーブルコネクタのコネクタを接続可能なソケットを設け、

当該ソケットに対し、

前記払出指令出力手段及び前記遊技媒体払出手段間を電氣的に接続するためのケーブルと、前記払出指令出力手段及び前記払出検出手段間を電氣的に接続するためのケーブルとを単一のコネクタで接続したことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記ケースは透明部分を備え、当該透明部分を介して前記払出装置用基板を外部から視認可能としたことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記複数本のケーブルのうち、前記払出検出手段に対し電氣的に接続されるケーブルを最端部側に設けるようにしたことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記複数本のケーブルのうち、前記払出検出手段に対し電氣的に接続されるケーブルの外観を、他のケーブルとは異ならしめたことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の遊技機。